

はじめに

本書は、株式会社九天社より2007年3月に刊行された書籍の再刊行版です。「初学者向けではなく中級者向けに、Web制作の現場での実践に活用できる書籍を」というコンセプトで、著者それぞれの得意な分野を担当して執筆しました。

執筆を始めた頃は、まだWeb Standards（Web標準）を念頭に置いた書籍は少なく、次の点を重視して執筆を進めることで、他に類を見ない解説書に仕上がりました。

- ・可能な限り仕様に基づいた解説を行うこと
- ・本書を参照しながら、適宜仕様書の該当箇所を参照し確認できること
- ・仕様への準拠を守りながら、シンプルな記述で実践的なデザインを実現できること

本書では、それらを次の7章で解説しています。

- 1 Web Standardsの基本
- 2 (X) HTMLの基本
- 3 CSSの基本
- 4 floatプロパティを利用したレイアウト
- 5 positionプロパティを利用したレイアウト
- 6 実践レイアウト
- 7 XHTML&CSS Tips

1～3章ではWeb Standardsという概念を理解するための解説を、4、5章ではCSSでのレイアウトの基本となるfloatプロパティ、positionプロパティを利用したレイアウトの基本を解説しています。6章ではレイアウトのパターン別にその手法を紹介、さらに具体的なデザインを例にその完成までを解説しています。そして7章では、実際の制作にあたって知っておきたいXHTMLとCSSのTipsをまとめています。

この度の再刊行にあたり、執筆当時の内容をそのままに刊行するのではなく、可能な限り最新の情報を反映し、全てのページにおいて（音楽用語に例えるなら）「リマスタリング」を施しています。

冒頭で「初学者向けではなく」と言及していますが、基礎的な内容も本書内で解説しています。実際に、2007年の刊行以来、制作現場だけでなく教育現場でも、本書が

活用されているとの報せを受けています。

再刊行をさせていただいた技術評論社では、「Web標準テキストシリーズ」として「HTML/XHTML」（大藤 幹 著）や「CSS」（福島 英児 著）が刊行されていますので、副読本として活用すると、より確実に学習を進められるでしょう。

また、本書を習得した後のステップアップとして、「ワンランク上を目指すCSSクリエイティブ・デザイン」（河内 正紀 著）や「セオリー・オブ・スタイルシート」（神崎 正英・関 拓也 著）などもあります。もちろん、既にお持ちの書籍と本書を組み合わせ学習してもよいでしょう。

本書だけでも、十分にWeb Standardsについて、また実践的なレイアウトについて学習できるように解説していますが、学習レベルに合わせて複数の書籍を参考にするのを強くお勧めします。

この本の刊行にあたってはここに挙げられないほど多くの方にご協力・ご声援をいただきました。また、私たちが執筆に活用した技術は、多くの先人達が有形無形のリソースを残し伝えてくれたから得られたことに他なりません。

あなたが、明日の誰かに残し伝えられるリソースを作るための一助として、本書がお役に立てれば幸いです。

2008年11月
著者一同

注意 ご購入・ご利用の前に必ずお読みください

本書は、2007年3月に株式会社九天社から発行された「実践 Web Standards Design—Web標準の基本とCSSレイアウト& Tips」（以下、九天社版）を元に、最新の情報に差し替え、加筆・再編集した書籍です。よって、九天社版と部分において内容が重複していることをご理解いただいたうえで、購入をご検討ください。

本書に記載された内容は、情報の提供のみを目的としています。したがって、本書を用いた運用は、必ずお客様自身の責任と判断によっておこなってください。これらの情報の運用の結果について、技術評論社および著者はいかなる責任も負いません。

本書記載の情報は、2008年10月31日現在のもを掲載していますので、ご利用時には、変更されている場合もあります。特に、ソフトウェアはバージョンアップされる場合があり、本書での説明とは機能内容や画面図などが異なってしまうこともありえます。

以上の注意事項をご承諾いただいた上で、本書をご利用願います。これらの注意事項をお読みただかずに、お問い合わせいただいても、技術評論社および著者は対処しかねます。あらかじめ、ご承知おきください。

本文中に記載されている製品の名称は、すべて関係各社の商標または登録商標です。